

日野稲門会報

第24号

◆日野稲門会◆
◆ホームページ◆
http://www.hinotomonkai.org/
*
日野稲門会
事務局
日野市南平
1-34-11-402
生川方
☎042-593-7290

《ご挨拶》

会の活性化と

近隣稲門会との交流

日野稲門会々長 山内 治男

(35・教育)



日野稲門会の皆様には、毎日元気で過ごしてのこととお慶び申し上げます。

会終了後は、サカエヤ茶楼で和やかに懇親を深めました。

昨年の総会・懇親会は、6月16日に新町交流センターで、総勢51名が出席して開催されました。来賓挨拶のあと議題を審議し、満場一致で承認されました。引き続き、雑誌『小説新潮』元編集長の校條剛氏の「人生第三ステージは本を書こう」と題する講演があり、総

会終了後は、サカエヤ茶楼で和やかに懇親を深めました。

日野稲門会では、会の活性化と会員拡大を図るため昨年度役員会に4部会を設置し、それぞれの部会で、意思疎通を図りながら、当面の課題に取り組むことにしました。その効果をすぐに期待することはできないと思いますが、これからも一層の努力をして参ります。幸いここ数年來、囲碁、テニス、



講演をする校條剛氏 (新町交流センターにて)



中華料理店での懇親会 (サカエヤ茶楼にて)

また総会を午前に、懇親会を昼間に設定するなど、会員の

WASEDA ALUMNI SINCE 1885

稲門祭 NEWS

「稲門祭」は、ホームカミングデーと同じに行われる、校友が母校で楽しむことができる祭典です。校友の音楽祭、講演会、パレードなどのイベントや模擬店などで賑わいます。どなたでも参加できますので、ぜひお出かけください。

〈とき〉10月19日(日)12時～
〈ところ〉早大早稲田キャンパス

日野稲門会では、今年も魅力あふれる稲門祭記念品を事前販売しています。この収益金全額が、校友会奨学金になります。皆さんの温かいご支援をお願いいたします。
【問い合わせ先】生川 ☎042-593-7290

皆様、より参加しやすく計画しました。最後になりますが、皆様の益々のご健勝をお祈りし、日野稲門会へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

第35回 総会・懇親会のご案内

- 日時 平成26年6月15日(日)
(受付 午前10時30分より)
- 会場 ザ・クレストホテル立川
(立川市錦町1-12-1)
☎042-521-1111
- *会場詳細については、同封の案内状の地図をご覧ください。
- 会費 6千円(会場で徴収)
- 《第一部》総会(11時より)
・会長挨拶(山内治男)
・来賓挨拶(早稲田大学)
〔主な議題〕
①平成25年度事業報告・会計報告
- 《第二部》講演(11時50分より)
〔講師〕石川 宏氏
(日野稲門会々員)
〔演題〕「災害時の情報提供―原発事故時の放射線量公開を通して学んだネットの功罪」
- 《第三部》懇親会(13時より)
①乾杯・来賓挨拶
②歓談
③校歌斉唱

今年度の行事予定

- 5月10日 ハイキング同好会
 - 30日 春のゴルフコンペ
 - 31日 早慶戦を応援する会
 - 6月8日 オール早稲田田舎祭
 - 6月15日 第35回 総会・懇親会
 - 9月13日 ハイキング同好会
 - 10月3日 秋のゴルフコンペ
 - 25日 秋の収穫祭
 - 11月1日 早慶戦を応援する会
 - 3日 日野荒かる会(早帝戦)
 - 9日 三多摩支部大会
 - 中旬 バードウォッチング会
 - 23日 日野荒かる会(早慶戦)
 - 29日 ハイキング同好会
 - 12月7日 日野荒かる会(早明戦)
 - 12月1月(日は未定) (大宇選手権)
 - 3月中旬 バードウォッチング会
 - 28日 ハイキング同好会
- ※稲石会は、毎月3回土曜日に、歌う会は毎月第一水曜日に、テニス同好会は毎週火曜日、お茶を楽しむ会は年6回開催。

※各日程は、変更される場合があります。

同好会・行事だより

各サークルの活動報告

ゴルフ同好会

幹事 高橋 敏夫
(40・理工)

昨年度の春のコンペは5月に「フインターシゴルフ倶楽部」で13人の参加者、秋のコンペは10月に「森林公園ゴルフ倶楽部」で17人の参加者で開催され、各回とも熱戦が繰り広げられました。優勝者は、春が酒井文夫氏、秋は吉原正氏でした。

このゴルフ同好会は、毎回、ゴルフ場への往復を日野からの貸切バスで実施しています。往きの車中では、皆さんがその日の抱負を語り、帰りの車中は、表彰式・懇親会となります。懇親会はお酒が入りますので大変賑やかです。そして最後は、校歌斉唱で締めくくります。



スタート前に参加者全員で記念撮影(昨年10月の森林公園GCにて)

日野稲石会 (囲碁)

当会では、毎月第3土曜日の午後1時よりJR豊田駅北口の「勤労青年会館」で例会を行い、毎回2～3局の対戦を楽しんでいます。

国立、府中、多摩稲門会などとの交流の機会もあり、去る1月23日には、多摩稲門会主催の囲碁大会に、長谷川、大高の二人で参加してきました。八王子、稲城からの参加者もあり、総勢18人での大会でした。毎回美味しいチヨコレートを差し入れてくれる人がいて、

いただきながらの対戦となります。結果は、長谷川3勝1敗と好調、大高は2勝2敗で少し残念な結果でした。その後の懇親会では、囲碁の反省やその他の話で盛り上がり、楽しい一日となりました。当会の当面の悩みは、例会への参加者が減っていることです。会員数を増やしたいと思ひます。囲碁に興味のある方、一緒に楽しみませんか。ご連絡ください。
【幹事】大高 ☎581・5378

次のコンペは、お隣の八王子早稲田会にも参加を呼びかけています。今年の春は、5月30日(金)に「富岡カントリークラブ」、秋は10月3日(金)に「森林公園ゴルフ倶楽部」で開催することになっています。年齢によるHDCP付加制度を採用していますので、どなたにも楽しめます。皆様のご参加をお待ちしています。幹事までご連絡ください。
【連絡先】高橋 ☎591・6811

テニス同好会

幹事 小笠原 豊
(40・政経)

テニス同好会が発足してから6年目を迎える。同好会だから、大いに楽しめばこの世の春!と思うが、どうもそうではないらしい。年を重ねてもテニスを続けていくには、技量の向上が欠かせないとか、そのキープが大切なことと感じるようになった。その方がより楽しめるし、同好会の求心力にもつながる気がする。

そのきっかけは、3年前の多摩稲門会との初めての交流戦だった。日野と違って、相手の練習はコーチよる組織的、機能的動きだった。翌年対抗戦を挑んだが、日野は惨敗を喫した。この悔しさをバネに、日野も多摩を参考にして立ち上が

早慶戦を

応援する会

幹事 生川 博
(41・政経)

周囲に憚ることのない歓声と嘆息交じりの悔しさを、学生野球ファンと共有し、分かち合えるのもまたグラウンドとスタンドが一体となって、ワセタを思つのも、球場に居ればこそその賜物です。早慶戦を応援する会は、毎年、



応援席で母校に声援を送る会員(昨年秋の早慶1回戦)

《第16回》収穫祭
* 家族と一緒に楽しめる行事として好評の「収穫祭」(芋掘り会)が、今年も左のように開催されます。皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。
【日時】10月25日(土) 午前10時より
【場所】日野市役所駐車場北
【参加費】無料
【問い合わせ先】小笠原 豊 ☎583・5532

春と秋の早慶1回戦を観戦・応援し、終了後、1時間ほど(自由参加)、近くの蕎麦屋で美酒に酔いながら野球談議に花を咲かせます。昨年は、6月1日(土)に8名が、11月2日(土)に10名が集い、応援成績も春秋連勝で爽快な気分になりました。そんな中、春には稲門会の希少な若手会員が初参加。秋には入会間もないご夫妻が初参加され、当会にとって、新しい雰囲気醸成されつつあり、これらが楽しみです。
今年も、5月31日(土)と11月1日(土)(11時30分集合。雨天翌日)に予定しております。皆様も神宮で気分一新し、毎日の生活に一息入れてみませんか。ご参加を歓迎します。
【連絡先】生川 ☎593・7290

ハイキング同好会

幹事 高田 俊雄
(38・法)

当会では、年に4回の活動(ハイキング)を行っています。

昨年は、5月25日に鶴牧東西公園と小山田緑地を回りました。

「近くにこんなに良い所があるとは知らなかった」との声があがりました。当日の参加人員は11名。

9月21日には、平山城址公園・七生丘陵を散策しました。山あり谷あり池ありと、森林浴も楽しんで、最後はお風呂に入り疲れを癒しました。参加人員は12名でした。

11月30日には、大岳山に登りました。途中「きついから頂上は断

念したい」と言っていた人も、頂上から太陽に輝く富士山を見て、辛抱して良かったと眺望を楽しんでいました。参加人員は9名。今年の3月22日には、陣馬山と景信山に登りました。参加人員は5名。

また、今年度から多摩稲門会と交流することになり、延べ6名の交流参加を果たすことができました。この交流もさらに活発にしていきたいと思います。

【連絡先】高田 俊雄 586・4346



小山田緑地での記念撮影 (昨年5月25日)

バードウォッチング会

当会は年2回、3月と11月に近隣の河川流域や森林公園などで、観察会を開催しています。

昨年11月は、昭和記念公園で11名が参加して行われました。

今年、開催日を平日にして、3月14日(金)に、長沼橋と大和田橋間の浅川左岸を観察しました。参加者は12名。出発直後に降った雨も途中で上がり、約2時間半のウォッチングを無事に終えました。ラッキーなことに、コース途中でカワセミとキジに3回も遭遇しました。結局この日は、32種の野



長沼橋下での野鳥観察

鳥を確認することができました。毎回この会では、専門家によるわかりやすい解説があるので、初心者でもすぐに親しめます。興味のある方は、ぜひご入会ください。

【連絡先】阪本 浩一 591・4453

歌う会(カラオケ)

幹事 早川 圭典
(36・政経)

平成25年度(1月～12月)の当会の活動状況及び26年度の活動方針を左記のとおりお知らせします。

(1) 25年度活動状況

① 会員数 14名(7名減 大半が80歳代。2名増)

② 開催日 毎月第1水曜日(1月は第3、5月は第2水曜日)

③ 会場・時間 カラオケ倶楽部「駅(三沢)。12時～17時。

④ 参加人数 合計15名、1回あたり10・5名

⑤ 年会費2000円。例会費1500円。新年会費2000円。

(2) 26年度活動方針

左記以外は、25年度と同じ。

① 会員数 約14名。ただし「下見」を勧めるなどして勧誘を図る。

② 開催時間 12時～16時に短縮。

③ 年会費1000円。例会費1200円にそれぞれ引き下げ。

【連絡先】早川 圭典 593・4871

日野荒ぶる会(ラグビー)

〔平成25年前半の活動報告〕

当会の設立から10年。毎年関東大学ラグビー対抗戦の、早稲田が出場する3試合を応援しています。昨年の参加者は52名でした。

特に毎年12月1日の早明戦は、伝統的に国立競技場が会場と決まっています。

昨年の12月1日は、観客の実数が発表されるようになってから、最多の約4万7000人が入場。このうち、早明がほぼ5分の割合

で応じていたように見えました。

国立に響き渡ったユーミンの歌う「ノーサイド」の声。「さようなら国立競技場セレモニー」として、最初に松任谷由美の名曲「ノーサイド」の歌に涙するファンも。

25年後半は、日本選手権で帝京、早稲田、慶応、筑波の4大学が社会人に戦いを挑みましたが、すべて初戦で敗退。社会人トップリーグの壁を突破できませんでした。

【連絡先】英 武 584・7626

お茶を楽しむ会

幹事 小笠原 豊
(40・政経)

昨年の晩秋に、映画「利休にたすねよ」を観た。千利休の時代背景や信長の心を捉えた美の世界、茶の湯を通しての謎多き人生観な

ど知ることが出来た。

1月の初釜は、新年会を兼ね、「濃茶」をいただける。客々々4名で、「1つ」の茶碗で同じ茶を飲み回すのが濃茶の作法。何とも不思議な心持になる。

客が、飲み過ぎたり時間をかけ過ぎると、お茶が冷めてしまつて、皆が注目し、そこに声が掛かるので、笑いが絶えない。しかし美味しいと感じると疲れが取れる。

利休の高弟には、多くのキリスト教徒がいることから、この「濃茶」は、ミサの儀式に酷似しているとの説がある。

今年の初釜は、映画とタフらせながら楽しむことが出来た気がする。

当会は、季節に合わせて年6回、西海宅の茶室で開催している。

【連絡先】小笠原 豊 583・5532



今年の「初釜」の席で記念撮影

■会員だより

持続可能な社会づくり

幼児の環境教育

下重 喜代

帝京大学非常勤講師
日野稲門会パードウオッチング会講師



環境先進国といわれる北欧では、幼児の頃から野外活動を通じて自然を大切に育てることを重視し、とても熱心に取り組んでいます。例えば、スウェーデンでは、60年ほど前から年間を通して雨でも雪でも天候にかかわらず、一年



郊外での野外保育活動風景
(デンマーク・コペンハーゲン)

中自然の中で過ごす野外保育園の展開が知られていますし、デンマークでも同じ頃に、「森の保育園」が動き出しています。その現状を実際に見てみようかと、昨年、両国の野外活動の現場を視察してきました。訪ねた先々の保育園で、「野外活動の目的は？」と質問したところ、どの保育園で

も即座に「持続可能な社会を担う子どもを育てるためです」と明快に同じ答えが返ってきました。

チェルノブイリ原発事故以降、国民的議論を経て、国のエネルギー政策をソフトエネルギーへと転換を図ってきた両国民の環境意識の高さに触れた瞬間でした。

例えば、その「持続可能な社会」の概念が初めて出てきた(1987年)のは、やはり北欧ノルウェーのフルントラント首相(当時)が座長を務めた国連「環境と開発に関する世界委員会」の報告書「地

球の未来を守るために」によってでした。この委員会は、日本政府の提案によって出来たというのに、日本での持続可能な社会の概念を知る人が少ないのはどうしてでしょうか。

余談になりますが、フルントラントさんは、世界初の女性首相です。ちなみに北欧各国は、毎年の世界経済フォーラムによる男女格差調査の上位を占有している男女平等の国としても先進国です。

一方、昨年の日本のランキングは、なんと105位。政府は経済政策の一環として「女性の活用」を打ち出しましたが、子育て支援が手薄であるかぎり、ランキング改善の見込みはありません。

この困難な時代を生きていかなければならない日本の子どもたちが、世界の潮流に後れをとらずに、持続可能な社会を切り開いていける人間として育つようにと願って、幼児の環境教育をライフワークとして取り組んでいるところです。

1952年、デンマークに住む一人の母親が、毎日のように自分の子どもたちを大好きな森で遊ばせたとに始まります。

今では、自然の中で五感を駆使して遊ぶことが脳の発達を促し、想像力や創造性を育み、心身が健やかに育つことが科学的な研究テーマです。

「森の保育園」とは

【ちょっとひと言】……

【「三多摩支部大会」のご案内】

今年度の三多摩支部大会が、武蔵野、三鷹稲門会を主幹稲門会として11月9日(日)に、吉祥寺東急インで開催されます。参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。事務局まで申し込みをいたします。詳細は別途ご案内いたします。
〒593-7290 (生川)

◆「多摩川・浅川クリーン作戦」に参加

当会は、ボランティア活動の環境として、4月20日に行なわれた「多摩川・浅川クリーン作戦」に参加しました。

これは、河川の環境保護と美化の推進を目的とした、日野市が主催する運動です。当日は、当会会員23名が、午前9時20分に一番橋に集合し、約1時間に行なわれ、浅川両岸の清掃活動を行ないました。



クリーン作戦に参加した稲門会員

【年会費納入のお願い】

会員の皆様からお預かりしました年会費は、当会主催のイベントや同好会への補助、校友会等事業への参画など、当会の事業を展開する中で運用させていただきます。つきましては、今年度の会費をお忘れなくお納めくださいますようお願いいたします。(事務局)

◆会員の動き

- 【新入会員】
- 藤野 健治 昭49 理工 応物
 - 大西 繁樹 昭51 政経 経済
 - 大西美栄子 昭53 教育 教育
- 【退会会員】
- 国吉 績 多熊 一郎
 - 工藤 英雄 浦田 好雄
 - 奥山 裕久 畑 源生
 - 若月 秀史 千田 吉郎
 - 清水 元

■訃報 千田 吉郎さん

(24・高師 体育) 当会の名誉会長で、かつて会長を務められた千田吉郎さんが、昨年12月に逝去されました。享年87歳。千田さんは、日野稲門会の会長として、当会の発展のために、尽力されました。ここに謹んで冥福をお祈りいたします。